

財務諸表の附属明細書

内容については、計算書類に対する注記に記載しているとおりである。

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当の計上基準について

退職給与引当金・・・理事会において決定された金額を計上している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収入金、仮払金、前払金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めることにしている。

尚、前期末及び当期末残高は、次に記載のとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	5,184,474	5,907,831
未収入金	0	0
仮 払 金	0	0
前 払 金	0	0
合 計	5,184,474	5,907,831
前 受 金	0	0
預 り 金	23,420	5,511
未 払 金	106,897	49,537
合 計	130,317	55,048
次期繰越収支差額	5,054,157	5,852,783